



発行日：令和 7 年 4 月 25 日

「子どもたちの可能性を最大限に引き出す」

校長 土 居 彰 一

このたび、北海道帯広養護学校から着任いたしました。校長として初めて学校経営に携わることへの責任や、新たな環境での勤務となることへの緊張と不安もありますが、「チーム北支」の一員として教職員の理解と協力を得ながら、児童生徒一人一人の個性や可能性を大切にし、温かい学びの場をつくるために尽力してまいります。

本校では新年度が始まり、新入生34名（小学部9名、中学部11名、高等部14名）が入学し、在籍する児童生徒数は110名となりました。児童生徒一人一人が自分らしく成長できるよう、学校・家庭・地域・関係機関が連携しながら指導・支援を進めてまいります。

日頃より、本校の相談支援部並びに特別支援教育通信「With（ういず）」をご厚情いただき、ありがとうございます。

本通信では、特別支援教育に関わる様々な情報をお届けするとともに、関係機関の皆様とともに考える場として活用できればと思っております。子どもたちが安心して学び、社会とのつながりを実感できるよう、私たちは支援の質を高めていくことを目指しています。そのためには、学校内の取り組みだけでなく、関係機関の皆様との情報共有や連携が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。

近年、特別支援教育においては、「合理的配慮」*¹と「個別最適な学び」*²が重要視されています。「合理的配慮」と「個別最適な学び」は、教育の多様性を尊重し、すべての学習者が適切な環境で学べるようにするための重要な概念であり、どちらも「一人一人の特性に応じた学習環境の整備」を目指しているという共通点*³があります。

〈 合理的配慮の例 〉

- ・車椅子の児童生徒のために、教室の配置を変更する。
- ・視覚障がいのある児童生徒のために、拡大文字や点字の教材を用意する。
- ・聴覚障がいのある児童生徒のために、手話通訳者や字幕をつける。

〈 個別最適な学びの例 〉

- ・タブレット端末を使って、自分のペースで学習できるようにする。
- ・AIドリルを活用し、生徒の理解度に応じた問題を提供する。
- ・生徒の興味や関心に応じた探究的な学習活動を取り入れる。

これからの教育では、「合理的配慮」によって学びのバリアを取り除きつつ、「個別最適な学び」によってすべての児童生徒の可能性を最大限に引き出すことが求められています。

※ 1 合理的配慮

障がいのある児童生徒が平等に学べるよう、環境を調整すること（法的義務がある）
「過度な負担を伴わない範囲」で行われるもの

※ 2 個別最適な学び

すべての児童生徒が自分に合った学びを得られるようにすること（ICTの活用などが鍵）

※ 3 「合理的配慮」と「個別最適な学び」の関係

合理的配慮は、主に障がいのある児童生徒が学びの機会を平等に得るための措置であり、法律的な枠組みの中で提供される。一方、個別最適な学びは、すべての児童生徒に適した教育を提供するための概念。



教育相談についてのご案内

お子さんについてお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

- 発達全般に関すること
- 言葉に関すること
- 友達関係や行動での心配なこと（友達と上手に遊べない、落ち着きがない等）
- 学習や生活でのつまずきについて
- お子さんの進路について

また、教育や保育等の現場で抱えている支援に関する相談にも
応じています。

- 学習や行動面への支援方法について
- 教材・教具について
- 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成や活用について
- 校内・園内支援の体制等に関すること
- 特別支援教育全般について

*電話相談にも応じています。本校に来校することが難しい
場合は、お気軽にご相談ください。



自立活動の指導・相談について



今年度、本校には自立活動教諭が2名配置されています。

校内外で「からだ」に関することを中心に、日常生活動作や健康状態の把握に
関わる相談・支援を行っています。また、発達全般についての相談にも対応して
います。

お子さんのことでお困りのことやご質問がありましたら、お気軽にご相談くだ
さい。

（自立活動教諭 佐野・北山）



今年度の特別支援教育研修会のご案内

今年度も6月20日、7月25日にZoomによるリモート開催、1月15日に一日集合研修
を予定しています。また、7月28日に教職員向けの学校説明会を計画しています。

詳細が決まりましたら本校HP等でご案内いたします。

たくさんの方々の参加をお待ちしています。





本校特別支援教育コーディネーター紹介



上野 望（相談支援部長）

昨年度に引き続き、特別支援コーディネーターを拝命いたしました上野 望（うえの のぞむ）と申します。本校の学校見学や教育相談を担当させていただきます。子どもたちの毎日が少しでも良いものになるよう、一緒に考えていけたらと思います。児童生徒や地域のためにできることがありましたらお気軽にご連絡ください。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

佐野 映司（自立活動教諭）

引き続きコーディネーターを拝命いたしました。みんなが笑顔で過ごせる学校を目指して、一つ一つ丁寧に関わっていくことを心掛けたいと思います。長く相談支援部の業務に携わってきましたが、広報誌の題名「with」には、「皆さんと共に」という思いが込められています。一緒に考えていきましょう。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

北村 淳（進路コーディネーター）

進路コーディネーターになりました北村淳です。児童生徒の将来の夢や希望に近づけるよう一緒に進路のことを勉強していきましょう。一年間宜しくお願いいたします。

小杉 航輝（進路コーディネーター）

今年度より進路コーディネーターになりました小杉 航輝（こすぎ こうき）と申します。卒業後の就労の場や生活の場といった進路実現に向け、情報提供やサポートをさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

高橋 聖迪（ICTコーディネーター）

昨年度に引き続き、小学部ICTコーディネーターを務めさせていただきます。校内のより良い環境づくりと児童生徒がICTを使用して楽しく学べるように、学習への還元を目標に頑張ります。よろしくお願いいたします。

石澤 一輝（ICTコーディネーター）

今年度から中学部ICTコーディネーターをさせていただきます石澤一輝と申します。ICT機器を活用して日々の指導支援や情報提供に努め、生徒たちが伸び伸びと学び成長できるようサポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

崇田 篤（ICTコーディネーター）

昨年度に引き続きコーディネーターをさせていただきます。校内のICT機器の活用についての情報提供や共有をしながらよりよい活用の仕方について考えていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

秋元 美沙希（保健コーディネーター）

今年度も保健コーディネーターを担当させていただくことになりました。児童生徒のサポートはもちろん、保護者の皆様の困り感にも少しでも寄り添えるよう努めてまいりたいと思います。何かありましたら保健室までお知らせください。1年間よろしくお願いいたします。

秦 千恵（保健コーディネーター）

保健コーディネーターを担当させていただきます、秦千恵です。

保健室は誰でも（児童生徒、保護者、教職員等）いつでも相談できる場所です。子どもたちの避難所である保健室は、大人の評価から自由になり安心して過ごせる場所です。児童生徒に寄り添うことを心掛けていきますので、どうぞ一年間よろしくお願いいたします。

相談支援部員紹介

田中 文大（副部長・小学部）

今年度より相談支援部として携わることになりました、小学部の田中文大（たなか ふみひろ）です。子どもたちの貴重な1日1日に関わる中で、楽しく明るく元気よく過ごせるように支援について一緒に考えていけたらと思います。一年間よろしくお願いいたします。

青山 未怜（小学部）

一年ぶりに相談支援部の一員として携わることになりました、小学部の青山未怜（あおやま みさと）です。子どもたちの成長のために、様々な面でのサポートや情報発信に努めてまいります。至らない部分もあるかと思いますが、一年間よろしくお願いいたします。

松浦 綾南（中学部）

昨年度に引き続き相談支援部に中学部の松浦綾南（まつうらあやな）です。児童生徒の成長のために、様々な面でのサポートに努めてまいります。一年間よろしくお願いいたします。

石橋 理咲（高等部）

高等部の石橋です。昨年度から引き続き相談支援部として務めます。子どもたち一人一人と丁寧に向き合っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

水島 南美（高等部）

昨年度より引き続き相談支援部として携わることとなりました水島南美（みずしま みなみ）です。児童生徒の笑顔と成長のための指導・支援について一緒に考えていけたらと思います。一年間よろしくお願いいたします。

北山 竜大（高等部）

高等部所属の北山竜大（きたやま りゅうた）と申します。今年度、相談支援部の一員として児童生徒の成長につながるような情報を発信し、共有していければと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

学校見学・教育相談について

今年度の学校見学におきましては、各学校特別支援コーディネーターと本校特別支援コーディネーターで日程を調整し実施致します。見学期間を8月夏休み以降で調整していただけるようお願いいたします。本校中学部・高等部を進路先に検討されている小学校5年生、中学校2年生の児童生徒におかれましては、適切な進路選択のために北見支援学校の見学をされるようよろしくお願いいたします。

令和7年度本校中学部、高等部入学を希望される小学校6年生、中学校3年生を対象とした教育相談（就学相談）は、7月夏休み前までには実施できるよう日程調整をよろしくお願いいたします。

学校見学、教育相談の申し込みは所属している学校からお願いいたします。



「私たちにできることで、地域の皆様のお役に立てることができれば。」と願っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



〈お問合せ先〉

電話・FAX／0157・61・0047

担当／教頭（林・山田）

相談支援部（上野・佐野）